




3 セグメント別詳細情報 - 精密機械・ロボット


2024年度実績（前期比）


受注高  中国建設機械市場向け油圧機器や半導体製造装置向けロボットが増加したことなどにより増加
+359 億円


売上収益  半導体製造装置向けロボットが増加したことや船舶用油圧機器の増加などにより増収
+135 億円

事業利益  増収や採算性の向上などにより改善
+89 億円

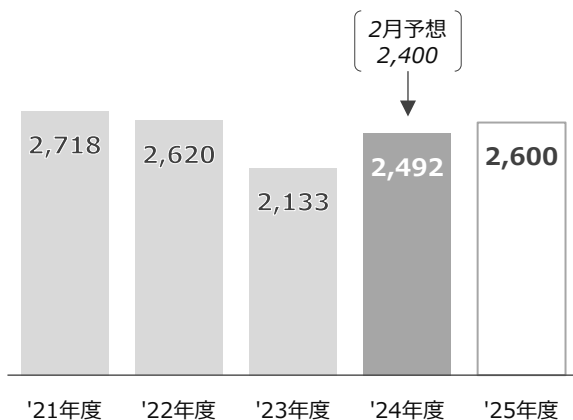
2025年度予想（前期比）

受注高  建設機械市場向け油圧機器の増加などにより増加
+108 億円

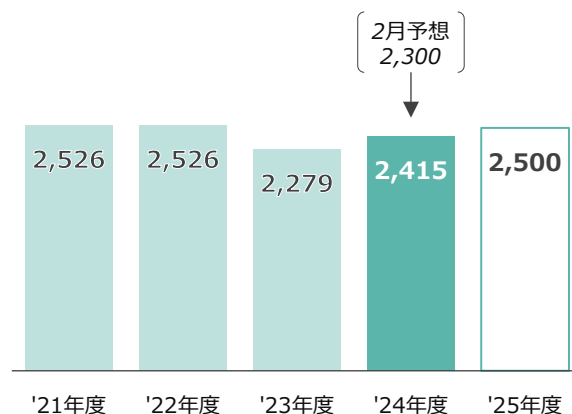
売上収益  半導体製造装置向けロボットの増加などにより増収
+85 億円

事業利益  増収や持分法損益の改善などにより増益
+60 億円

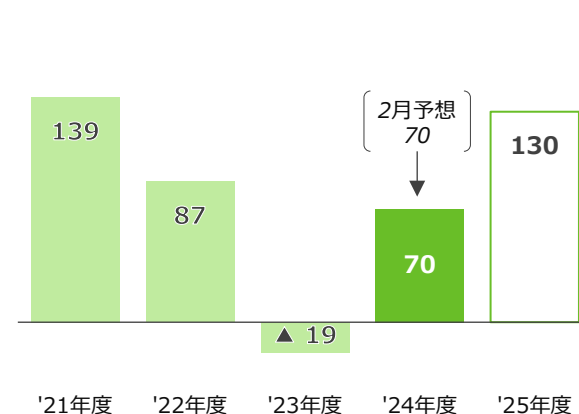
受注高 (億円)



売上収益 (億円)



事業損益 (億円)

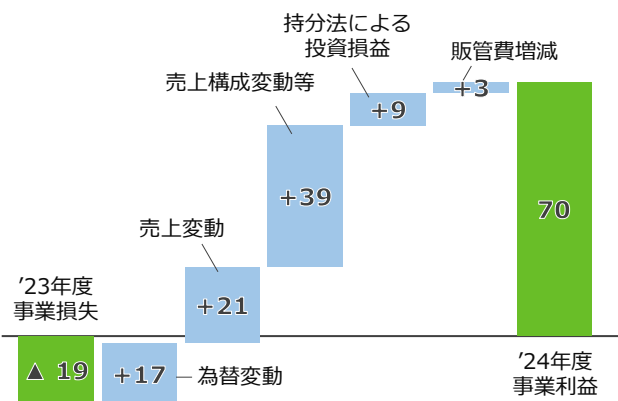


3 セグメント別詳細情報 – 精密機械・ロボット

(単位：億円)

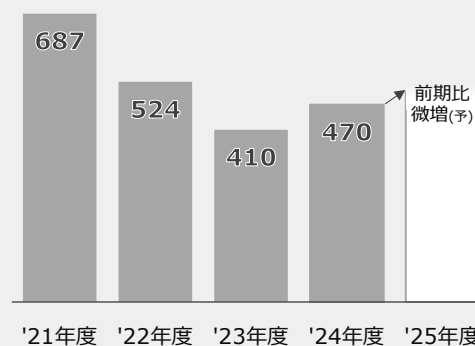
	'23年度	'24年度				'25年度	
	実績	2月予想	実績	前期比	2月予想比	予想	前期比
受注高	2,133	2,400	2,492	+ 359	+ 92	2,600	+ 108
うち 油圧機器	1,361	1,500	1,475	+ 114	▲ 25	1,600	+ 125
ロボット	772	900	1,017	+ 244	+ 117	1,000	▲ 17
売上収益	2,279	2,300	2,415	+ 135	+ 115	2,500	+ 85
うち 油圧機器	1,415	1,400	1,468	+ 52	+ 68	1,500	+ 32
ロボット	863	900	946	+ 82	+ 46	1,000	+ 54
事業損益	▲ 19	70	70	+ 89	+ 0	130	+ 60
[利益率]	[▲ 0.9%]	[3.0%]	[2.9%]	[+ 3.7pt]	[▲ 0.1pt]	[5.2%]	[+ 2.2pt]
うち 持分法投資損益	▲ 25	▲ 15	▲ 15	+ 9	▲ 0	0	+ 15

事業損益増減要因 (億円)



補足情報

中国向け油圧機器売上 (億円)



ロボット分野別売上※ (単位：億円)

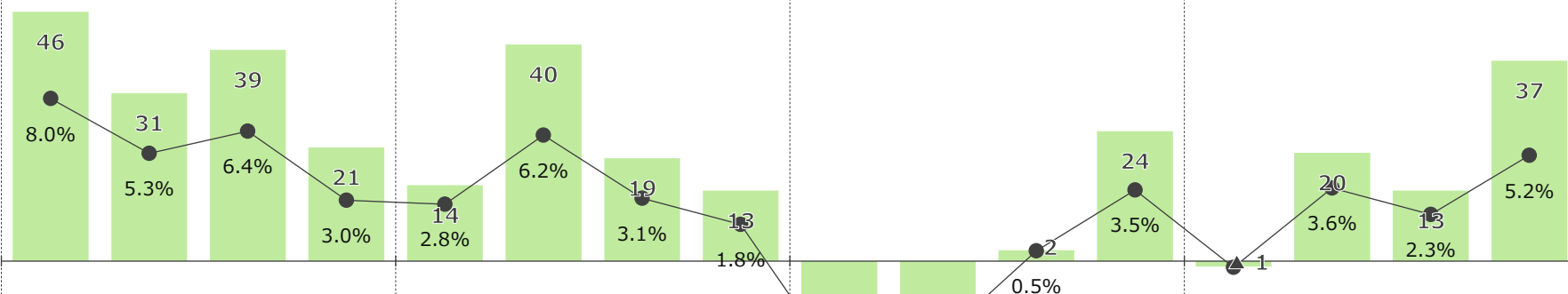
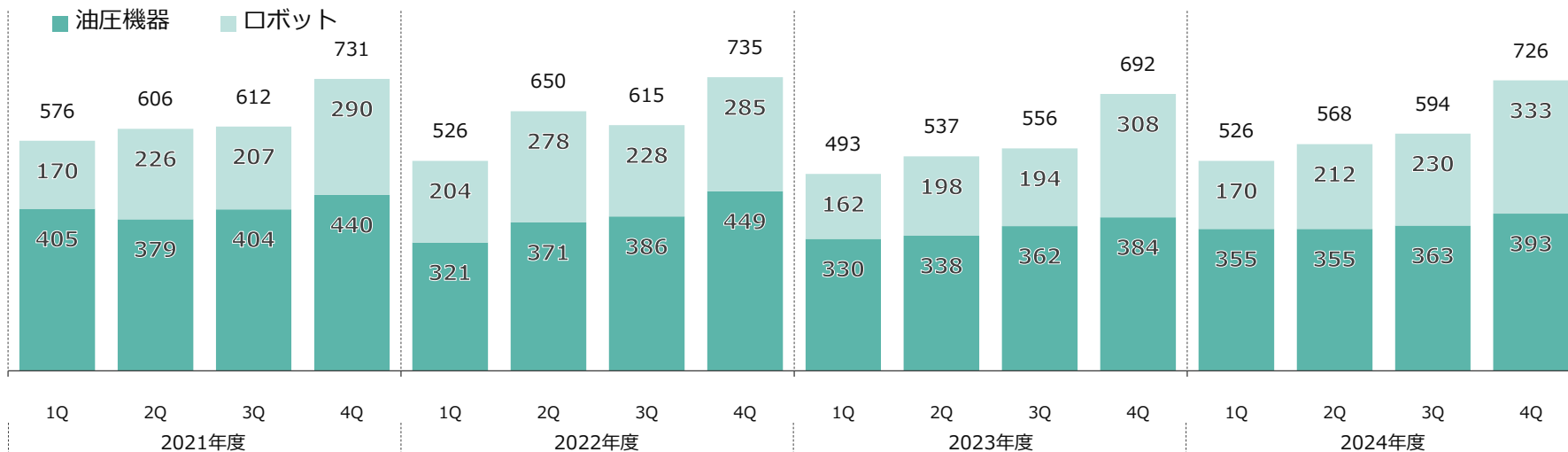
	'23年度	'24年度	'25年度(予)
車体組立・塗装	389 (+ 44)	418 (+ 29)	400 (▲ 18)
半導体	274 (▲ 163)	348 (+ 74)	380 (+ 32)
一般産機・その他	286 (▲ 38)	274 (▲ 11)	320 (+ 46)
合計	949 (▲ 157)	1,041 (+ 92)	1,100 (+ 59)

※ 本表数値はセグメント間売上を含む

3

セグメント別詳細情報 - 精密機械・ロボット

四半期別 売上収益 (億円)



四半期別 事業損益 (億円)

事業環境・受注動向

- 油圧機器
 - 中国建設機械市場
不動産不況の長期化等により需要が低迷していたものの、アジア・アフリカへの輸出を中心に回復の傾向
 - 中国以外の地域における建設機械市場
欧州等で需要の停滞が見える
 - 建設機械分野は今後、環境規制を背景とした電動化と、建設現場の熟練労働者不足に起因する自動化・自律化が進む
- ロボット
 - 汎用ロボット
中国の景気低迷に伴い需要は依然低調も、人件費上昇や労働力不足を背景として自動化需要は確実に高まっている
 - 半導体製造装置向けロボット
半導体メモリ市場の需要低下が底を打ち、AI関連等の新たな成長を取り込みつつ、2024年度後半から需要は回復



手術支援ロボット「hinotori™」

メディカロイド社にて欧州医療機器規則に基づくCEマーク認証取得に向けた申請実施

重点施策と具体的な取り組み

 油圧事業の発展に向けた施策

建機向け新製品開発/市場開拓

- 高い制御技術・開発力で電動化・自動化に対応し、市場を開拓



「大規模水素ステーション向け油圧ブースター式水素圧縮機」販売開始

アフターセールス事業の強化

- 過去の販売実績を活かしたアフターセールスの拡大と販売ネットワーク構築・拡大

水素関連事業/防衛事業の強化

- **水素圧縮機**、燃料電池システムなどの開発
- 当社グループ内向け防衛関連製品の拡充

 ロボット事業の戦略的挑戦

高付加価値領域への集中投資

- 半導体市場の本格的回復に備えた供給体制整備
- 新分野（真空/後工程・EFEM・工場自動化etc.）の拡大

ブランド力の強化

- オープン戦略の推進と協業・共創の拡大
- ソーシャルロボット分野の事業化推進

医療向け事業の強化

- **手術支援ロボット hinotori™の普及**（メディカロイド社、シスメックス社と共同）
- 遠隔操作技術等による差別化